



レインフォレスト・アライアンス 茶類トレーサビリティとSD/SI

レインフォレスト・アライアンス
オンライン説明会

本日の予定

1. 2020認証プログラムへの移行について
2. レインフォレスト・アライアンス トレーサビリティ要件
3. マルチトレースを使用したトレーサビリティ報告
4. トレーサビリティに関する注意事項（重要）
5. 茶類のSD/SIの概要
6. 参考資料

質疑応答

ご質問はQ&A欄にお書き下さい。

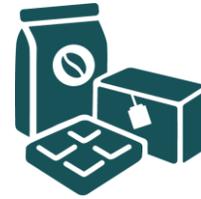
1. 新認証プログラムへの移行について

新基準の概要

第一章: 管理



第二章: トレーサビリティ



第三章: 収入と責任の共有



第四章: 農業



第五章: 社会



第六章: 環境



認証プログラムに関する資料



+

付属文書 (拘束力を持つ)

- 認証範囲、活動内容などにより適用となる付属文書が異なる
- 例) トレーサビリティについては: [付属文書S6トレーサビリティ](#)

手引き (A ~ R, 拘束力なし)

方針・ルール (拘束力を持つ)

- 例) 商標使用については: [ラベル表示と商標方針](#) (* 英語が最新版)

使用許諾規約 (拘束力を持つ)

- [レインフォレスト・アライアンス使用許諾契約書の一般条項](#)

[持続可能な農業基準の実装についての一般手引き書](#)について

版に注意：英語版が常に最新版。要件、規則は第1.1あるいは1.2版、付属文書はS+数字が新しいもの。

サプライチェーン認証保有者移行の手順

手順

レインフォレスト・アライアンス認証プラットフォーム (RACP) に**登録**

範囲を確認 (すべての該当する農作物、場所、下請け業者を含む) し、適用される要件のリストを生成する

2020ライセンス同意書を依頼して署名するか、あるいは既存の署名済み**2020ライセンス同意書**をアップロードする

サプライチェーンリスク査定の結果を受け取り、**検証段階**に移る (RAからのメール経由)

自己査定を完了する

審査を受ける

すべての不適合を解消する

認証機関が認証を判断する

**ある
いは**

認可を依頼する

RA がライセンス/認可の依頼を検証する。

2020持続可能な農場基準認証書/認可書を取得する

RAトレーサビリティプラットフォームを使用するため**ライセンス**を取得する。



新認証プログラムへの移行についての 重要な日付と変更点ー農場

従来のRA/UTZプログラムの終了と
移行期間の開始

移行期間2年目の開始、移行審査は
基準第1.2版に基いて実施

本認証（3年）周期の開始



2021



2022



2023

主要要件のみが適用

2022年12月31日
第1回移行認証の取得期限

7月1日 ~ 9月30日
第1回移行審査の期間を延長

2023年6月30日
第2回移行審査の完了期限

参考：[レインフォレスト・アライアンス2020認証プログラムの移行および本認証周期のスケジュール変更](#)



新認証プログラムへの移行についての 重要な日付と変更点ーサプライチェーン

従来のRA/UTZプログラムの終了と
移行期間の開始

本認証周期審査の開始

12月31日
認証製品の取引のための（移行）
認証とライセンス取得最終期限

認証期限が12月31日以前の可能性
もあります！



2021



2022

移行期間
すべての審査は遠隔審査で1年間有効な
移行認証を受ける

2021年7月1日～2022年6月30日

2022年7月1日～9月30日
審査機関からの要請に応じ
て移行審査の期間を延長

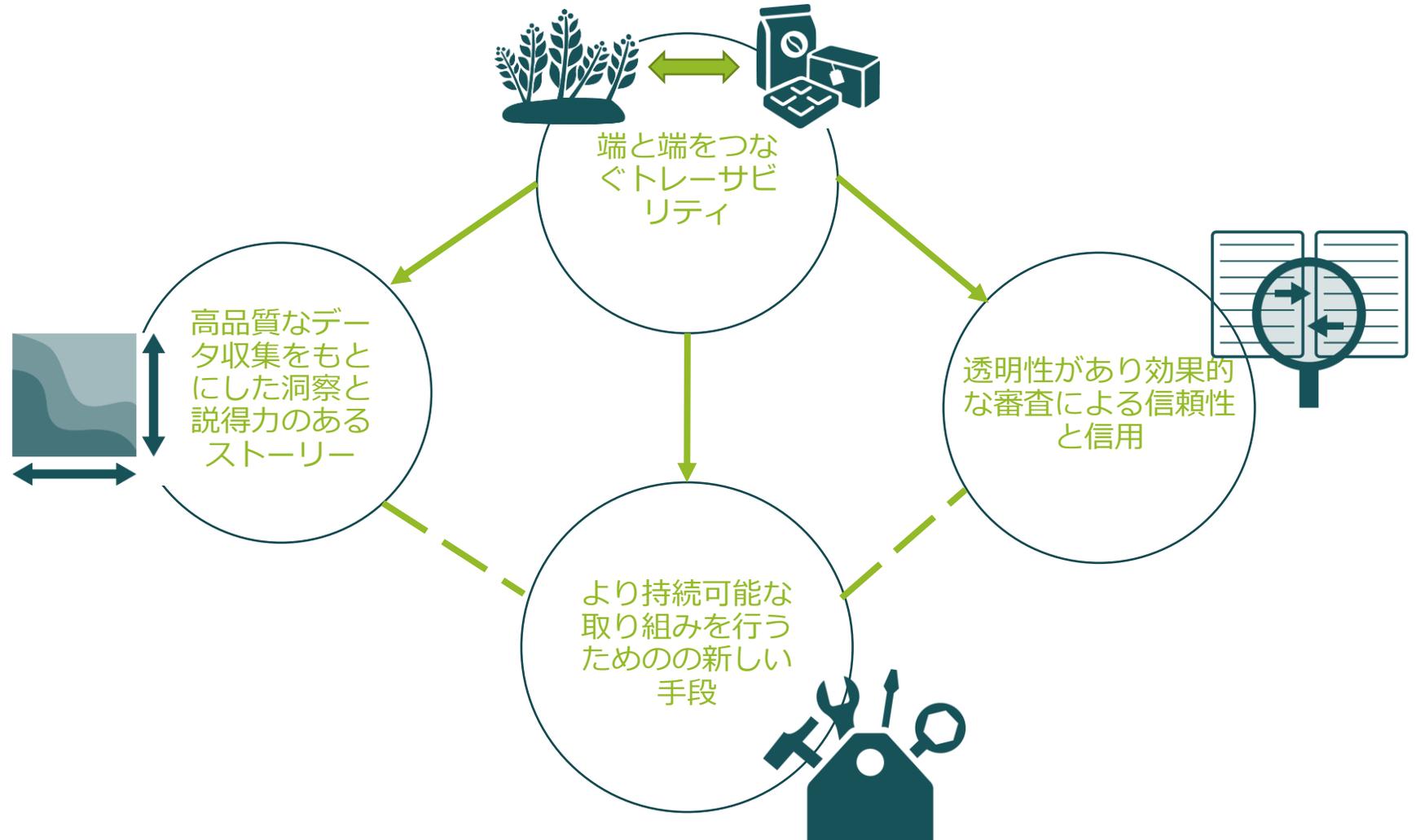
2022年7月1日
新規サプライチェーンまたは移行審査を必要と
しないサプライチェーンの基準第1.2版に基く本
認証審査（3年周期）の開始。

参考：[レインフォレスト・アライアンス2020認証プログラムの移行および本認証周期のスケジュール変更](#)

2. トレーサビリティ要件

完全なサプライチェーン

科学技術とデータを使用した認証システム



トレーサビリティの意義 (レインフォレスト・アライアンスにとって)

信頼性

- トレーサビリティの第三者認証スキームによる検証は、企業が行う調達や持続可能性への言及について信頼性を与えます。

報告/洞察

- 売買される数量の追跡と登録は、需要と供給に関する本質をとらえ、資源や優先度の振り分けを可能にします。

収益の創出

- システムに登録される取引数量により、私たちの活動を継続的に支援するロイヤリティ/プログラム費やその請求書の発行を可能にします。

信用 /責任の共有

- トレーサビリティにより、サプライチェーンの端から端までの取引の監視が可能です。それにより、組織へのアクセスや、バリューチェーン内のリスク評価と管理を行い、サプライチェーン企業に購入決定に関する責任を問うことが可能になります。

トレーサビリティの意義 (パートナー企業にとって)

信頼性

- トレーサビリティの第三者認証スキームによる検証は、企業が行う調達や持続可能性への言及について信頼性を与えます。

報告/洞察

- 生産国や原料生産についての実績情報を知ることによって、サプライチェーン関係者はサプライチェーン上のリスクについての理解を深め、管理が可能となり、財務に関する透明性をもたらし、サプライヤーとの「正しい」交渉を促し、生産者とのより強力な関係を構築できます。
- 需要（数量と実績）の可視性が向上することで、生産者は取り組みについての調整を行い、潜在的な機会に基づき行動し、投資の働きかけや機会を得ることを可能にします。

需要の拡大 / 認証表示の可能性

- トレーサビリティは認証マーク使用の基礎を提供しますが、数量をさらに実績データに繋ぐことにより、ブランドの説得力あるストーリーと成果を基にした認証表示の可能性を高めます。
- 消費者のエンゲージメントに活用する際に、消費者への価値となる。

トレーサビリティ要件

トレーサビリティ要件遵守のために

- レインフォレスト・アライアンス認証農作物の取引には有効なライセンスが必要です。
- 売買されたすべてのレインフォレスト・アライアンス認証数量は、出荷が行われた四半期の終了時から遅くとも2週間後以内にオンライントレーサビリティプラットフォーム（マルチトレース）に記録します。
- トレーサビリティの報告には、認証製品の販売（sell）、変換（conversion）、確認（confirm）、引き換え（redeem）、削除（remove）が含まれます。
- 認証保有者の範囲内に「ない」事業体（下請け業者または倉庫を含む）への商品の物理的な移動「および」加工に関しては、トレーサビリティシステムで記録する必要がある。
- トレーサビリティは小売/ブランド所有者まで（別途手引き書が発行される予定です）。

トレーサビリティ要件に関する詳細は、[附属文書S6：トレーサビリティ](#) または [手引き：トレーサビリティ](#) をご覧ください。

要件の主な変更点

旧認証プログラム	RA2020認証プログラム	適用
取引は販売が行われた四半期の終了から30日後に、トレーサビリティプラットフォームで報告する	取引は出荷が行われた四半期の終了時から遅くとも2週間後以内に報告する	すべての認証保有者
認証保有者は 法的所有権の移動 が行われた際にトレーサビリティシステムに取引の報告が必要。	認証製品の移動が、認証保有者ごとに反映される、また認証数量に対しての加工の報告も必要	すべての認証保有者
UTZ認証プログラム ：マルチトレースでプレミアムが報告される。 旧RA認証プログラム ：プレミアムの支払いは要求されず、報告不要	ブランド所有者は、2022年7月1日以降に引き換え（Redeem）された四半期の数量にSD/SIが支払われることを報告します。（支払いは2023年1月1日に開始されます。SD/SIに関する手引きと要件に関しては今後案内されます）	ブランド所有者
トレーサビリティは最終製品の梱包業者までで終了。	トレーサビリティは小売業者/外食企業、ブランド所有者まで。	すべての認証保有者

茶類の完全相互認証

2022年1月31日より茶類の完全相互認証が可能

- 旧レインフォレスト・アライアンス認証、UTZ認証のすべての数量、ライセンス、認証を新しい基準の数量とライセンスと同じように扱い、全て「レインフォレスト・アライアンス認証」とみなされます。
- **すべてのトレーサビリティレベルに適用**： 同一性保持（Identity Preserved：IP）、混合同一性保持（Mixed Identity Preserved：MI）、完全分離（Segregated：SG）。

完全相互認証の貴社にとっての意味

- **物理的/管理運営上の分離が不要**： 新認証数量と旧認証数量を物理的に、またマルチトレース上、貴社管理運営上分離する必要はありません。
- **1つの認証プログラムで製品の流れを管理**： マルチトレースでは3つの異なる認証プログラム（UTZ、2017レインフォレスト・アライアンス認証、2020認証）の代わりに、レインフォレスト・アライアンス認証プログラムとして製品の流れを管理できます。

暫定的なアカウント管理とトレーサビリティ

- 2020RA持続可能な認証ライセンス、RA2017ライセンス(UTZライセンス)に紐づくアカウントは、どの数量もあらゆる取引が可能
- **貴社組織は最終的に、2020認証ライセンスに関連付けられたアカウントからすべてのトレーサビリティを管理します。** 旧アカウントで発生する暫定的なトレーサビリティ活動を統合することができます

2020認証に基づくライセンスを所有する組織

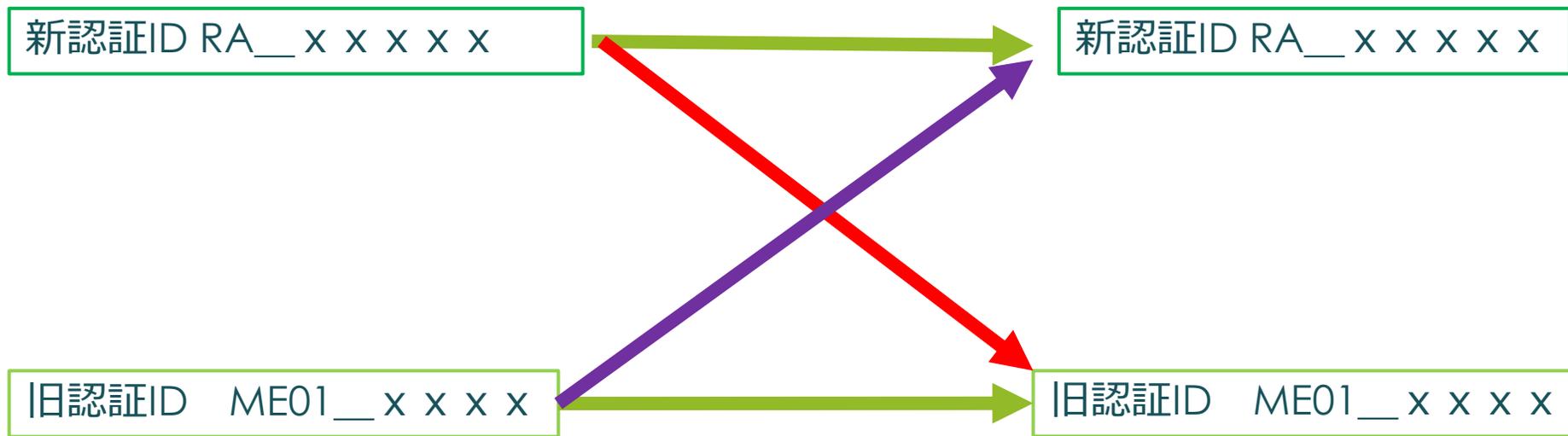
貴社サプライヤーに2020ライセンスに基づくアカウントIDを知らせる(RA_000000000000)

2020認証に基づくライセンスをまだ所有しない組織

(一つの)旧マルチトレースアカウントを選択し、貴社サプライヤーにこのアカウントIDを知らせる(ME01_0000)

目的のアカウントのアカウントID (RA_000000000000またはME01_0000) をサプライヤーに伝えます。また、貴社の販売先にこの情報を要請してください。

マルチトレースでは、新旧かかわらず取引可能

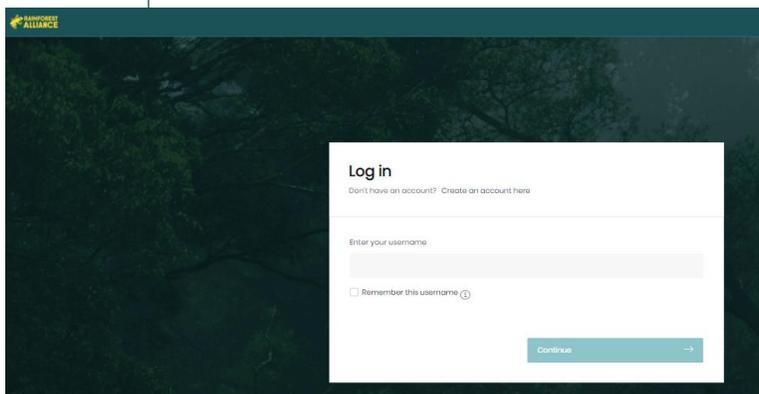


貴社が新認証トレーサビリティ用アカウントIDを取得している場合、**販売先**が旧認証トレーサビリティ用アカウントIDしか持っていない場合、貴社新認証トレーサビリティ用アカウントIDに販売可能。

貴社が旧認証トレーサビリティ用アカウントIDしか所持していない場合、**販売先**がどちらの認証トレーサビリティ用アカウントIDを使用している場合、貴社旧認証トレーサビリティ用アカウントIDに販売可能。

3. マルチトレースでの報告

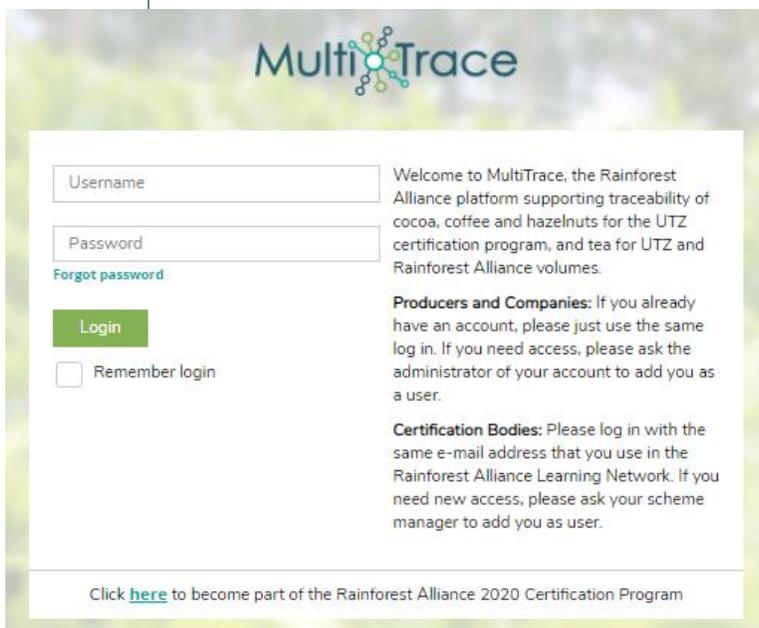
アカウントへのアクセス方法



プラットフォームへの異なるアクセス方法:

レインフォレスト・アライアンス2020ライセンスアカウント

- [ログインページ](#)
- 新認証プログラムのためにRACPに登録され、認証（認可）/ライセンスを取得されるとアカウントにアクセス可能となります。



UTZ/レインフォレスト・アライアンス2017認証ライセンスアカウント（初回ログイン時）

1. [ログインページ](#)
2. マーケットプレイス（またはGIP）で使用しているユーザー名を使用しパスワードの設定を行う（Forgot passwordをクリック）
3. 登録されているメールアドレスでパスワード設定のためのリンクとマルチトレースへのログインに関するメールを受け取る
4. 上記手順で3のメールを受け取れなかった場合は、customersuccess@ra.orgまでお問い合わせください

重要事項

生産者は認証数量が生茶葉（Green leaf）としてマルチトレースに記録されています。また生茶葉には種類（Variety、例：紅茶、緑茶など）に関する情報は付きません。

Owner	Location	Selling Mark	PositionType	Variety	Classification	Subproduct	TL	Reference
Wé Rllriwavfv			Certified Volume	Not Applicable		Green Leaf	IP	2021

生茶葉

荒茶



種類（Variety）は販売マーク（Selling Mark）とともに追加されます。

生茶葉は生産国外へ販売することはできません。販売マークについては空欄で、種類については常に該当しません。

販売マーク（Selling Mark）：どの工場下で茶が販売されたかを示すもの。**販売マークは農場認証保有者によって生成される。**

マルチトレース機能の概要

生茶葉から荒茶へ

- 加工日 (Activity Date)
- 所有者 (Owner)
- 販売マーク (Selling Mark) : 生産者によって設定され、そのリファレンスは認証製品 (Certified Product) に表示される。
- 生茶葉の入荷数量 (Input volume) 変換率 (Conversion rate)
- トレーサビリティレベル (Traceability level) : IP, SG
- 種類 (Variety) : 例) 紅茶、緑茶など

(荒茶への) 変換
CONVERSION

Report new Conversion

変換 (Conversion) では生茶葉から荒茶、荒茶からデカフェ茶またはインスタント茶への変換が可能
The conversion tab is for certificate holders converting Green Leaf to Made Tea, Made Tea to Decaff or Made Tea to Instant Tea

Commodity * Tea
Activity Date * 2022-04-04
Input SubProduct Green Leaf
Output SubProduct Made Tea

加工日 (Activity Date) は変換が完了した日付を入力
This should be the date on which the conversion process is completed.

Position

Owner India Tea Producer 1
Convert from Position Certified Volume, Green Leaf, Identity Preserved, India, 9971000
Origin Information: India Tea Producer 1 / RA_00008352201 / India, 9971000
Output to Traceability level: Identity Preserved
Reference For seller internal traceability purposes. It can be Invoice/Po number
Input Volume (in KG) * 10000
Conversion Rate * 0.22
Selling Mark * Test Selling Mark 1
Variety Output * Black Tea - CTC

認証数量について一つ以上選択肢がある場合、正しい認証年の数量を選択する
Select the correct certified year from which you are converting from if more than one.

販売マークは予めダッシュボードに登録されているものが選択できます
The selling mark is added under dashboard.

Attachments

Drag and drop files here

必要事項の入力し「提出 (Submit)」ボタンをクリックすると、変換が完了します
Once the form is filled click on submit at the bottom right corner to complete this process.

Reference 情報の入力は忘れずに!

マルチトレース機能の概要

(荒茶の) 販売

注意

オークション販売は生産者から仲介業者ではなく、バイヤーに申告してください

価格情報はマルチトレースに入力不要

生茶葉を購入していない場合は生茶葉 (Green leaf) の販売取引を確認 (Confirm) しないでください

販売 TRADE

- **どの在庫から販売したかの選択 (Position)** : 荒茶の特定の販売マークIDは認証数量 (Certified Product) または在庫 (Stock) に表示される
- **販売数量 (Volume sold)** : 特定の販売マークを持つ数量から
- **種類 (Variety)** : 緑茶、紅茶など
- **在庫の種類 (Position Type)** : 認証製品 (Certified Product)、在庫 (Stock)
- **リファレンス (Reference)** : チョップ/ガーデンインボイス番号 など
- **所有権の移動日 (Change of responsibility date)**
- **トレーサビリティレベル (Traceability Level)** : IP, SG
- **バイヤー名/ID**
- **出荷の種類 (Transport type)** : 任意情報
- **貨物運送番号 (Consignment No.)** : 任意情報
- **船荷証券番号 (Bill of Lading (BL#))** : 任意情報
- **出荷日 (Shipping Date)**

Buyer Reference 情報の入力は忘れずに!

Report new trade

Select the stock position to be sold to your clients. **バイヤーにどの在庫 (製品) を販売したかの選択**

Trade

Single Ingredient Commodity * Tea

Multi Ingredient

Change of responsibility date * 2022-04-04
This date is the date of change of ownership and therefore also the change of responsibility

Seller

Reference For seller internal traceability purposes. Ex Invoice/PO

Contract Number

Buyer **バイヤーアカウントIDを入力**
Enter your buyers account ID:

Buyer * ME07_60q

Membercode * Tea Trader and Processor NV

Name

Reference Invoice/Po number based on Buyers request.

Contract Number

Transport

Transport type

Consignment No. (GSCN)

Bill of Lading (BL)

Shipping date YYYY-MM-DD

Position

From Owner India Tea Producer 1

From Position Certified Product, Black Tea - CTC, Made Tea, Identity Preserved, Test, India, 200...

Origin Information: India Tea Producer 1 / RA_00008352201 / India, 200

Traceability level: Identity Preserved

Volume (in KG) 150

Premium Not Required

Reason RA 2020 Volumes Prior to SD/SI Implementation

Other schemes

Other certification schemes?

Others

Attachments

Drag and drop files here

Add Files

Comment

Once the form is filled, click on submit to complete the sale, the volume then will be sent from the seller account to the buyers account for confirmation.

Max. 400 characters (incl. space)

Cancel Submit

必要事項を入力し、「提出 (Submit)」をクリックすると販売報告が完了します。販売された数量は確認のため、販売者からバイヤーのアカウントに送られます。

マルチトレース機能の概要

荒茶のブレンド

- **どの在庫から販売したかの選択 (Position) :** 在庫にある特定の販売マークまたはブレンドされた茶のブレンドID
- **原料数量 :** 在庫にある販売マークを持つ数量もしくはすでにブレンドされた茶の数量
- **在庫の種類 (Position Type) :** 在庫 (Stock)
- **加工日 (Activity date)**
- **リファレンス (Reference) :** 貴社で設定されたブレンドID、ブレンドした製品名など。リファレンス情報は在庫情報として表示される。
- **混合総数量 (Total Mix Volume)**
- **トレーサビリティレベル (Traceability Level) :** IP, segregated。サプライヤーから受け取った情報に基づきますが、必要に応じてトレーサビリティレベルを下げる選択も可能。
- **副次的製品 (Subproduct)**

混合
MIXING

Report new Mixing

異なる認証保有者から茶をブレンドすると、トレーサビリティレベルはMIまたはSGとなる
The traceability level can be MI or SG if blended from different certificate holders.

Commodity **混合を行った日付**
This should be date on which the blend is completed.

Commodity * Tea Activity Date * 2022-04-04

Classification of mix output Reference * Seller inter referen

Mix Output
Total Mix Volume 18
Traceability level Identity Preserved

Always specify if the mix is a blend or a bulk. When blending the PA will be triggered

Positions

Owner * India Tea Producer 1 Site * Not applicable SubProduct * Made Tea PositionType * Certified Volume/Product

Choose a position to add into the mix: Select your input stock position(s), then click add to specify the volume. 混合する在庫を選択し、使用数量を入力

Position	Mix volume (Kilograms)	Participation Royalty / Program Fee
India Tea Producer 1 / RA_00008352201 / India	20	Not applicable
Mixed IP	200	Not applicable
India Tea Producer 1 / RA_00008352201 / India	98	Not applicable

必要事項を入力し「提出 (Submit)」ボタンをクリックすると、混合が完了します
Once you select the input stock positions to be blended click on submit.

マルチトレース機能の概要

Redeem Volume
 The CH owning the brand traces volumes out of the traceability platform that are destined as final consumer product. The activity 'redeem' marks the end of the online traceability for Rainforest Alliance Certified products.

自社ブランド (PB) を所有する認証保有者は最終消費者製品となる数量について引き換え (Redeem) を行います。Redeemは認証製品のオンライントレサビリティの終了を意味します。

Commodity

Commodity *

Activity date *

Redeem

Reason

Comment

Max. 250 characters (incl. space)

Attachments

Drag and drop files here

Position

Redeem from Owner

Redeem from Position

Origin Information:

Traceability level:

Volume (in KG) *

Participation Royalty / Program Fee

Participation Royalty / Program Fee

使用する在庫を選択し、自社ブランドの最終消費者製品として販売される数量を入力

引き換え
REDEEM

マルチトレース機能の概要

Remove Volume Certified products are removed from the traceability platform when they are sold not as Rainforest Alliance Certified, or when they cannot generally be sold onwards due to product damage (product "lost").

Commodity レインフォレスト・アライアンス認証製品として販売されない場合、廃棄処分になり使用できない場合は、トレーサビリティプラットフォームから認証製品を削除します。

Commodity * Remove from Owner

Activity date * Remove from Position

Origin Information:

Volume (in KG) *

Remove 削除の理由を選択
Select a removal reson.

Reason *

Comment

Max. 250 characters (incl. space)

Attachments

Drag and drop files here

削除
REMOVE

4. 注意事項（重要）

不適合の結果となる可能性について

期限: 2022年7月1日

すべてのサプライチェーン関係者は2022年7月1日までにマルチトレースの使用が要求されます。例外は認められません。

上記期日より、レインフォレスト・アライアンスは基準要件、トレーサビリティに関する付属文書、またレインフォレスト・アライアンス使用許諾契約書（ライセンス同意書）の一般条項を施行します。（他の作物では既に施行済みですのでご注意ください）

トレーサビリティについて、基準要件に対する審査時に不適合を受け取る可能性があります。

レインフォレスト・アライアンスは、以下について制限もしくは剥奪する権利を行使する場合があります。

- 貴社のバイヤー、消費者、広く世間に向けて、製品をレインフォレスト・アライアンス認証と謳う資格
- レインフォレスト・アライアンスの商標（認証マーク、レインフォレスト・アライアンス、レインフォレスト・アライアンス認証などの文言を含む）の使用資格

重要：旧システム（エクセルシート）での対応は6月30日までです。それ以降、登録ができなくなりますので、6月30日までに必ず登録申請をお願いいたします。

完全なトレーサビリティが提供するもの

現在

不適合と達成

- 国別のサプライチェーンとサプライチェーン全体との比較に関する洞察
- 認証地域の数と平均、生産された認証数量、そして不適合数

トレーサビリティ

- 購入された認証数量と生産国、認証サプライヤーについて、購入された認証製品の種類とバイヤー、販売される認証数量についての洞察

端と端をつなぐトレーサビリティが提供するもの

今後の展望

認証データ

- 指数
- スマートメーター

成果を基にした認証表示

- 数量/生産国
- 投資
- 影響

信頼性

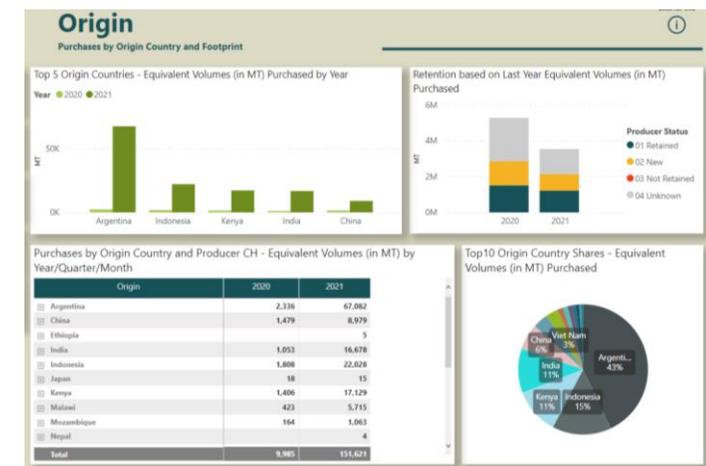
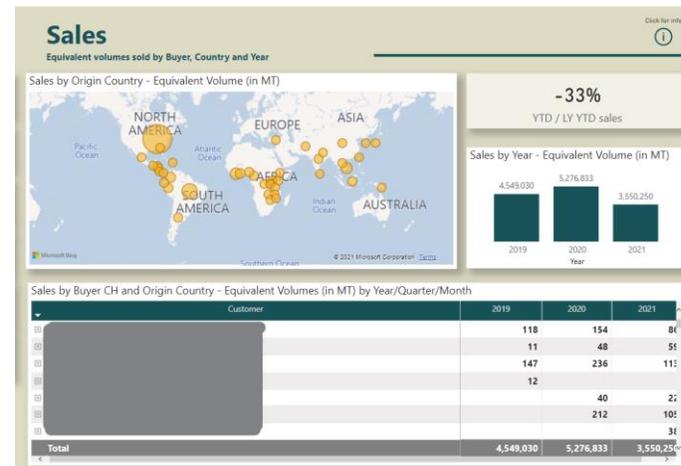
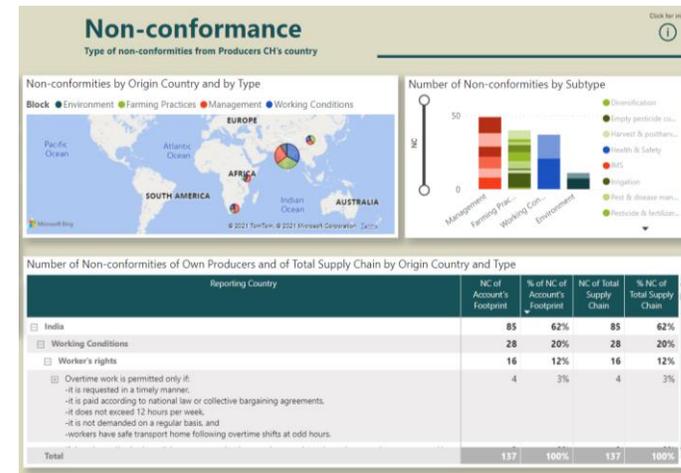
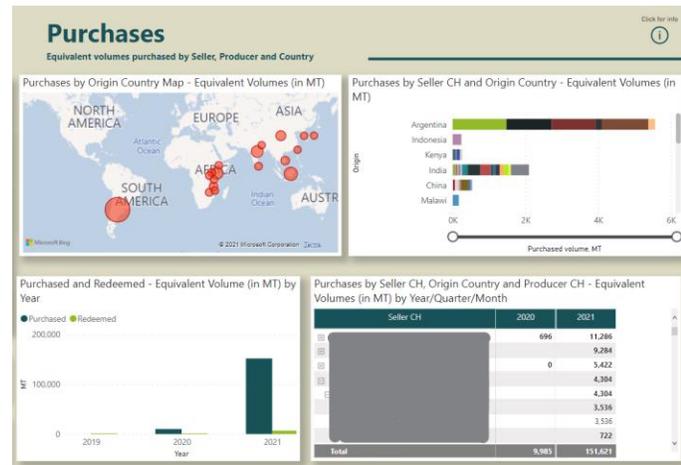
- 偽装をなくす – 認証 と 非認証

SD & SI

- マルチトレース上で取引がブランド所有者レベルまで報告されない場合、農場認証保有者はSD/SIについて受けとることができない。

今後提供できるデータ

これらの情報は、サプライチェーン関係者のトレーサビリティプラットフォームの使用が必要不可欠です



データの完全性について

プライバシーポリシー（個人情報取り扱いに関する方針）

<https://www.rainforest-alliance.org/privacy-policy/>

11条: Transparency and Confidentiality of our General Terms and Conditions（一般利用規約の透明性と機密性）

<https://www.rainforest-alliance.org/resource-item/rainforest-alliance-license-agreement-general-terms-and-conditions/>

5. 茶類のSD/SIについて



責任ある ビジネスを 新しい標準 とする

2020持続可能な
農業基準の責任の
共有要件によって
実現



責任の共有:持続可能な生産とコストの見返りのバランスをとる



既存の認証は、生産者に不当な負担をかける可能性があります。

持続可能な生産のための見返りのバランスを取り、リスクを共有し、サプライチェーンが次のことを行えるようにする必要があります。

- 生産者の持続可能性への取り組みに報いる

→ = サステナビリティ差額

- 認証を受け、認証を維持するために必要な投資に貢献する

→ = サステナビリティ投資





責任の共有の構成要素：SD とSI

サステナビリティ差額(SD)

生産者の持続可能性への取り組みに報いるために、市場価格に加えて追加の金額の、金銭による必須の支払い

サステナビリティ投資(SI)

2020認証基準に対する認証を取得、および維持するために必要な投資に貢献するための現金または現物による投資

労働者の福利厚生に関連する投資は投資計画に含まれている必要があり、農場経営者/管理者は、労働者の代表者にそれらの投資の配分について相談しなければならない。

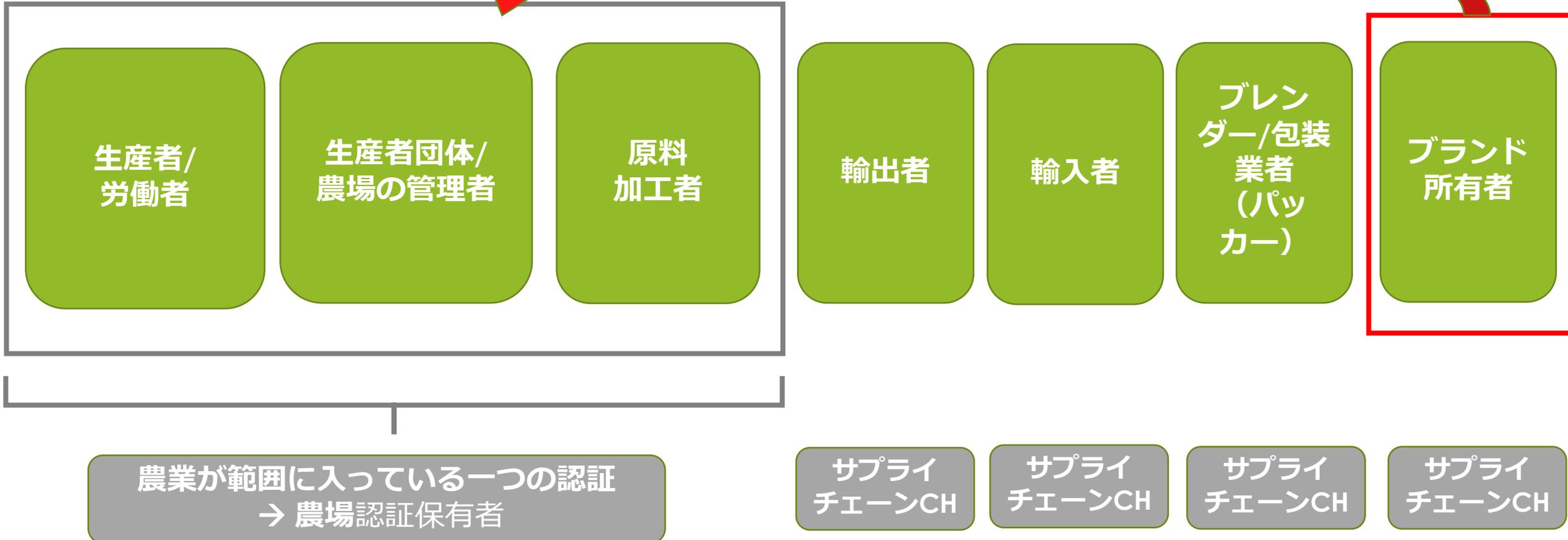


茶類に対する意味一概要

1. ブランド所有者がSD/SIの支払いの責任を負う
 - I. 製造企業、外食企業、小売企業
2. SD/SIの四半期ごとの支払いの開始: **2023年第1四半期予定**
3. 1年目(2023年): SD/SIの決まったあるいは最低額はない、但し、拘束力のない、手引きとなる金額は以下のとおり
 - I. SDは少なくともUSD10/MT
 - II. SIは少なくともUSD40/MT
4. レインフォレスト・アライアンスの支払い機能は、ブランドのトレーサビリティ登録内容でブランド所有者と農場認証保有者の間の支払いを管理します
5. 端から端までのトレーサビリティ、つまりブランドレベルまでのマルチトレースでの報告は必須要件であり、透明性を支援し、責任の共有を可能にするための鍵となります

誰がブランド所有者ですか

茶類独自のSD/SI要件の実施
(基準 + 付属文書S14)





なぜブランド所有者なのですか

SD / SIの支払いを要求されるサプライチェーン関係者は、レインフォレスト・アライアンスプラットフォームで、SD / SIの対象となる茶類の数量を受け取る最後のサプライチェーン関係者、つまりブランド所有者となります。

このアプローチを採用する理由は次のとおりです。

- 茶類サプライチェーンの複雑さにより、第一バイヤーまたはブランド所有者より上流のサプライチェーン関係者を支払い者とする方法は困難です
- 茶類のブランド所有者の多くは、持続可能性を表示して投資し、市場への投資に対する需要を促進しています。これは、潜在的なブランドと消費者のつながりもあることを意味します（「善いことを行う」）



トレーサビリティと透明性が重要

- ブランド所有者と農場認証保有者の間で約束し、支払われるSDとSIの金額は、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで取得されます。
- ブランド所有者がSD/SI金額を設定する一方で、これらのサプライチェーン関係者が農場認証保有者と対話し、結果として長期的な供給の約束を促進することが奨励され、期待されます。
- 主要な変更
 - 農場認証保有者が認証を取得して維持するために必要な投資と、持続可能性の旅に必要な追加の投資について、ブランド所有者（小売を含む）への透明性を高めます。
 - ガイドライン内でサポートされている表示と説明：貢献している金額、投資分野、支援による影響

注意：責任の共有を有効にするには、マルチトレースでの端と端を結ぶトレーサビリティが必要です。



SD/SIに関するサプライチェーン関係者向け要件

3.2.4: 条件は、サプライヤーとの契約上の合意に規定されている



茶類では: 契約はない。ブランド所有者は四半期ごとにRAトレーサビリティシステム上で約束をする

3.2.3 (SD) と3.3.4 (SI): 支払いは責任あるサプライチェーン認証保有者が行う



茶類では: ブランド所有者が最終的な責任を負う。ブランド所有者が支払いを処理する。

3.2.5 (SD) と 3.3.4 (SI): 支払いのスケジュールは守られる。



茶類では: 四半期ごと。引き換えられた各四半期の数量と約束/設定されたSDSI金額に基づく請求と支払い。

3.2.6 (SD) と 3.3.5 (SI): 支払い確認は、適時に正確に記録される。



茶類では: ブランド所有者



これらはすべて、2022年第2四半期に予定されている付属文書S14第1.1版に反映されます。

団体: 3.2.1

個別: 3.2.2

注 3.2.2への 追加の手引き

農場認証保有者向けのSDに関する要件 (茶類に特化した要件はない)

- 購入者から受け取ったSDを文書化する（レインフォレスト・アライアンスを通じて）
- 適時かつ便利な方法で、SDの全額を金銭の支払いとして比例配分で団体構成員に支払う
- その支払いを文書化する
- 購入者から受け取ったSDを文書化する
- 労働者/または生産者自身の利益のためにSDを支出し、労働者の代表者は支出について相談を受ける
- 支出を文書化する

労働者の利益はSDとSIでカバーされる

- SDの意図：生産者の持続可能性への努力を認識する
- 労働者の利益のために行われた投資への洞察（サステナビリティ投資計画を通じて）

農場認証保有者向けサステナビリティ投資における要件

3.3.1

責任者は、少なくとも毎年、持続可能性の改善に必要な投資を定義し、投資計画を開発する。

- 主要要件および必須の改善要件に関連する費用
- 下記からの入力
 - 管理者能力査定
 - 内部監査
 - リスク査定
 - 審査報告書
- 最初の審査では、要件遵守と投資計画の内容の一貫性に焦点を当てます。

PART B2: SUSTAINABILITY INVESTMENT PLAN ADJUSTMENT BASED ON RAINFOREST CERTIFIED VOLUMEN AND SALES (FINAL REAL SALES)

Instructions: Upon completing the Excel sheets A1 & A2, the tool transfers the activity information and amounts to column E (pre-harvest estimator). The CH can adjust the amount invested for each activity as a function of sales of certified product for a new SI Plan (B1). As a function of the priority indicated by the CH, the tool adjusts the available amounts for the new SI Plan, according to sales of certified product.

Sustainability Investments

A. Sustainability Investment Plan (based on estimates defined on A1)	\$ -	Estimated sales (before deducting losses)	Sustainability Investment Prior. \$ (US\$/t)
B. SUSTAINABILITY INVESTMENT (SI) (based on real sales and volume data)	\$ -	0 of real sales	Sustainability \$ -

INVESTMENT CATEGORY	Investment Plan (based on pre-harvest estimates)	X	ESTIMATED INVESTMENT (B1, A2)	X	Variation on Budget (Final vs. Estimated Investment)	Certified Holder Investment	Farm Investment	General
1 Management	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
2 Traceability	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
3 Shared Responsibility	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
4 Farming	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
5 Social	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
6 Environment	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
7 Audit costs	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
8 Others	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
TOTAL	\$ -		\$ -	EDIV78:		\$ -	\$ -	
Resources to allocate / over budget			\$ -					

Average investment per farm: EDIV78:

Sustainability Investment Plan: budget per category

Please update category activities budget and currency per category

1 CATEGORY: Management	Area budget (for investment)	\$ -	CB investment	\$ -	Farm investment	\$ -	Resources to allocate / over budget:	\$ -		
Category activities	ACTIVITY BUDGET (based on pre-harvest data)	currency	Priority (A; B; C)	Recommended reduction of budget by activity	Recommended budget per activity	ACTIVITY BUDGET (Local currency)	Currency	Investment to be made at CB or at Farm level	How many farms will overinvest?	FINAL ACTIVITY BUDGET US\$
TOTAL CATEGORY BUDGET	-	-								\$ -
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								
..	-	-								

付属文書 S16:持続可能な投資計画でこの定型書式が見られます。



関係する文書

レインフォレスト
アライアンス
持続可能な農業
基準
サプライチェーン要件



RAINFOREST
ALLIANCE

第1.1版

レインフォレスト・ア
ライアンス
持続可能な農業基準
農場要件



RAINFOREST
ALLIANCE

第1.1版

付属文書 S14
責任の共有
第1.1版



RAINFOREST
ALLIANCE

付属文書S14責任の共有

サステナビリティ差額とサステイナ
ビリティ投資
茶類部門のための手引き
第1版



RAINFOREST
ALLIANCE

SD&SI茶類部門手引き

RAINFOREST ALLIANCE
GUIDANCE
Use of Sustainability Differential and
Sustainability Investments for the benefit of
workers
第1版



RAINFOREST
ALLIANCE

Guidance: Use of SD&SI for the benefits of workers

[2020認証プログラム | Rainforest Alliance | 法人向け \(rainforest-alliance.org\)](https://rainforest-alliance.org/)

6. 參考資料

リンクと参考資料

- 本日の説明会資料とビデオ録画については後日共有致します。
 - [茶類トレーサビリティ](#)
 - [完全相互認証](#)
 - トレーサビリティに関するガイダンス
 - [茶類メンバー向けマルチトレーサユーザーガイド](#)
 - [トレーサビリティ手引き](#)
 - [2020認証プログラム](#)
- ご質問などございましたら CustomerSuccess@ra.org までお問い合わせください

質疑応答

番号	質問	回答
1	すでにMTTへログインできていれば改めての登録は不要ですね？	はい、初回ログイン時のみパスワードリセットをお願いします。
2	MTTのアカウントIDについて、「ME01～」が旧アカウント、「RA～」が新アカウントとのことでしたが、MTTを開くと主に「ME01～」のID情報ばかりが出てきますが、お間違いありませんか？	ご説明した通り、RA_のアカウントを使用するには、RACP上のマルチトレースを使用する必要があります。 プラットフォームの入り口が異なります ので、ご注意ください。
3	MTTのアカウントIDについて、新アカウントですでに登録があるにもかかわらず、旧アカウント・旧プラットフォーム入口からログインしてTrade登録などを行ってしまった場合、不具合が発生しますでしょうか。	旧アカウントにあった在庫に対する登録であれば、問題ありません。
4	原料の端数が残った場合ですが、不使用や廃棄の場合と同様に、Removeで削除処理を行うのでしょうか？	はい、端数についても不要な数量についてはRemoveで削除してください。
5	新認証を正式に受けることで初めて「RA～」のIDが付与される、という理解でしょうか？ MTT上、及びRACP上のどのページから両IDを参照できるのかがわかりません。	はい、そうです。新認証、ライセンスを取得していただくとRACPよりマルチトレースにアクセス可能なTraceabilityタブが表示されます。 旧認証に紐づくマルチトレースアカウントIDの確認はマルチトレースへのログイン後、貴社名が表示されている箇所にME01から始まるアカウントIDを確認できます。
6	紅茶原料をブレンドせずに、ただ小分け包装（ティーバッグに入れる）した場合のMultitraceの報告は、「Report Manufacturing」で行えばよいのでしょうか？	仕上げ茶の加工については現在トレーサビリティの報告情報を本部確認中です。
7	SD/SIの支払いは、支払額を設定・RFA事務局へ申告後、RFA事務局より同設定金額記載のInvoiceを発行いただいたのちに支払い、という流れとなりますでしょうか？	今のところ、その予定ですが、詳しい方法につきましては、決まりましたら改めてご案内いたします。
8	7/1以降新基準が厳格に適用されると理解しましたが、7/1以前の監査で見つかった不適合はあまり問われないということでしょうか？	マルチトレースの利用が100%でなくても、不適合には問われませんが、それ以外の点で不適合に問われることはあります。

番号	質問	回答
10	換算係数は取引ごとにプラットフォームに反映しなければなりませんか？	Conversionには最高値と最低値が設定されていて、この間であれば、入力することが可能です。
11	現在リスク審査の連絡待ちなのですが、「7月1日までマルチトレースの使用が必須」に当てはまりますでしょうか。	審査等の状況に関係なく、「7月1日までマルチトレースの使用が必須」は、全茶類お取り扱い企業・生産者にあてはまります。またマルチトレースは2020年より導入されているものです。すでに認証茶の販売報告がサプライヤーより行われている場合は、トレーサビリティの報告をすみやかに開始してください。
12	Mixの登録について、使用原料の全量を登録し、出来上がり製品の歩留まりは加味されない、で合っていますか？	はい、Mixについては、歩留まりは加味しない全量です。
13	MultiTraceでの取引は、旧システムで未申請の取引全数がinputできていないといけないのでしょうか？使用さえ開始できていけばOKなののでしょうか？	旧システムで未申請のものは、エクセルシートで申請いただきますが、 6月30日が期限 となっていますので、それまでに必ずご申請ください。
14	ラベリングなどの申請はまだマーケットプレイスでOKですね？	はい、そうです。新認証、ライセンスを取得していただくとRACPよりマルチトレースにアクセス可能なTraceabilityタブが表示されます。旧認証に紐づくマルチトレースアカウントIDの確認はログイン後、貴社名が表示されている箇所にME01から始まるアカウントIDを確認できます。
15	まだ認証を取得していないのですが、マルチトレースプラットフォームの運用は、認証取得後に行えばいいですか？	新らたに2020認証より認証を取得される場合、認証製品の取り扱いは新認証を取得いただくまで行っていただけません。したがってトレーサビリティの報告も認証・ライセンスを取得したのちとなります。これまで認証製品をお取り扱いいただきおりました茶類メンバーの皆様においてはマルチトレースの暫定的なアカウント（ME01_）をお持ちですので、暫定的なアカウントを用いてトレーサビリティ登録が必要です。その上で「7月1日までマルチトレースの使用が必須」は、全茶類お取り扱い企業・生産者にあてはまります。
16	新規製品の登録はMulti Trace、RACPまたはMarketplaceのうち、どのプラットフォームで行うのでしょうか。	茶類のトレーサビリティプラットフォームはマルチトレースです。ただし、以前のデータが移行されたマルチトレースと、RACP上のマルチトレースと2つあります。詳しくは、発表の録画および資料を再度ご確認ください。

RAINFOREST ALLIANCE